

2007年度 数学 I_A 前期試験 理科 1 類 6,7,8,13,14,15 組 (担当 上村)

2007年9月4日(火) 10:50 - 12:20

両面解答用紙 1 枚 計算用紙 1 枚

(注) 教科書, ノート類の持ち込みはしてはいけない。

問1 次の命題は正しいか誤りかを判定し, 正しいければ証明し誤りならば反例を挙げよ。

(1) 数列 $\{a_k\}_{k=1}^{\infty}$ が 0 に収束すれば, $b_n = \sum_{k=1}^n a_k$ で定義される数列 $\{b_n\}_{n=1}^{\infty}$ は収束する。

(2) 数列 $\{a_k\}_{k=1}^{\infty}$ が有界数列ならば, $b_n = \sum_{k=1}^n \frac{a_k}{k^2}$ で定義される数列 $\{b_n\}_{n=1}^{\infty}$ は収束する。

問2 $z = f(x, y)$ が \mathbf{R}^2 上の C^2 級の関数で, 常に $z + x = \sin(z + y)$ をみたすものとする。このとき, 次の問に答えよ。

(1) $\frac{\partial f}{\partial x} + \frac{\partial f}{\partial y}$ は定数であることを示し, その定数の値を求めよ。

(2) $\frac{\partial^2 f}{\partial x^2} - \frac{\partial^2 f}{\partial y^2}$ は定数であることを示し, その定数の値を求めよ。

問3 \mathbf{R}^3 上の微分可能な関数 $f(x, y, z)$ がすべての $t \in \mathbf{R}$ とすべての $(x, y, z) \in \mathbf{R}^3$ に対し $f(tx, ty, tz) = tf(x, y, z)$ を満たすならば, $f(x, y, z) = ax + by + cz$ である (ただし a, b, c は定数) ことを示せ。

問4 (1) $\log(1+x)$ を $x=0$ を中心として Taylor 展開せよ。また, この展開が $|x| < r$ で成立する正数 r の上限を求めよ。

(2) $\log \frac{1+x}{1-x}$ を $x=0$ を中心として Taylor 展開せよ。また, この展開が $|x| < r$ で成立する正数 r の上限を求めよ。

(3) 極限

$$\lim_{x \rightarrow 0} \frac{\log \frac{1+x}{1-x} - 2 \sin x}{x^n}$$

が存在して 0 でないように自然数 n を定め, そのときのこの極限の値を求めよ。

問5 関数 $f(x, y) = x^3 - x - 2xy + y^2$ の極値を求めよ。